



サービス連合新聞

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町9-6
ビル2F
03-5919-3261
発行人 千葉

地連定期大会を開催

北海道地連

第17回定期大会

8/24「かでの2・7」

7月13日に開催された本
部定期大会後、8月22日の
中部地連定期大会を皮切りに
9月7日沖縄地連の定期
大会まで6つの地方連合会
で定期大会が開催され、2
017年度がスタートしま
した。各地連の定期大会の
報告を各地連事務局長から
いたします。

北海道地連第17回定期大
会が開催されました。冒頭
中谷議長から全国で取り組
む4つの「運動の柱」を中
期目標として、地連も柱に
基づいた活動をしていく旨
挨拶がありました。来賓の
後藤会長からも本部大会や
連合などに関する挨拶を頂
戴しました。2016年度
の活動を振り返り、これか
ら2年間の取り組み方針と
して、組織強化と拡大・労
働条件の向上・観光政策提
言・共生と連帯、を意識し
た活動を提案しました。特



佐藤事務局長

に組織強化においては課題
を持つ加盟組合もあり、強
化がされないと、拡大や労
働条件の向上にも繋がら
ず、活動自体が停滞してし
まいます。組織拡大の前に
強化に重点を置いた支援を
地連として行っていくこと
を提案しました。代議員か
らの質問で、事務書記が不
在のなかでの活動に心配の
声がありました。これまで
以上に加盟組合との連携、
支援を行う地連となること
と、活用してもらうことを
伝えました。今期も皆さま
のご協力、ご支援をお願い
致します。
(報告 佐藤事務局長)

東日本地連

第13回定期大会

9/4「東京ベイ舞浜ホテ
ルクラブリゾート」



北海道地連執行部

東日本地連第13回定期大
会が開催されました。大会
の議長団には馬場代議員
(帝国ホテル労働組合)、
関口代議員(近畿日本ツー
リスト個人旅行労働組合首
都圏地方本部)の両名を選
出し、議事を進行了しました。
岡田議長の8年間の想いを
込めた挨拶ののち、ご来賓
として連合東京の岡田会
長、関東交運労協の杉本副
議長より連帯と激励のご挨
拶をいただきました。本
部後藤会長からもサービス
連合を代表してご挨拶をい
ただきました。今大会では
「2015〜2016年度
活動総括(案)」・「20
17〜2018年度活動方
針(案)」を中心に審議さ

れ、「2016年度決算報
告・会計監査報告」・「2
017年度予算(案)」・
「東日本地連規約改正(案)」
とあわせ採択されました。
また、今大会では改選期に
あたるため「2017〜2
018年度東日本地連役員
選挙」が行われ、岡野新議
長をはじめ24名の役員が選
出されました。今大会にて
確認された活動方針をもと
に、加盟組合の皆さんに寄
り添う地連を目指すことも
つてまいります。
(報告 吉田事務局長)



東日本地連執行部



吉田事務局長

第17回定期大会
8/22「名古屋観光ホテル」
中部地連第17回定期大会
は役員・代議員・傍聴者な
ど63名が出席し開催されま
した。杉浦副議長の挨拶で
開会した定期大会は、池田
代議員(岡崎ニューグラン
ドホテル労組)・水谷代議
員(名鉄観光サービス労組)
の2名の大会議長を選出し
議事に入りました。主催者
を代表しての中山議長によ
る挨拶の後、本部後藤会長
からは7月に開催された本
部定期大会の議題と併せて
サービス連合の4つの運動
の柱について、本部・地連
・加盟組合が一体となって
取り組むことを挨拶で触れ
ました。来賓としてお招き
した土肥和則・連合東海ブ
ロック代表幹事(連合愛知
会長)並びに衆議院議員赤
松広隆様からも激励の挨拶
を頂きました。「2015
〜2016年度運動のま
とめ」、「2016年度決算
報告・会計監査報告」、「2
017〜2018年度運動
方針」、「2017年度予
算」、「規約改正」の各議
案を執行部が提案し、すべ
て原案通りで採択されまし
た。(報告 久野事務局長)

中部地連

第13回定期大会
8/23「リーガロイヤルホテル京都」
西日本地連第13回定期大会を代議員67名、執行部20名の出席を持って開催しました。来賓として、連合京都の橋元会長にお越しいただき、京都地区における労働者環境についてのお話をいただきました。また後藤会長からはサービス連合定

西日本地連



中部地連執行部



久野事務局長



木村事務局長

期大会で決定した運動方針についてお話しいただきました。議事に関しては、活動報告、決算報告および次期の活動方針、予算が原案通りに確認・採択され、その後の役員選挙で次期役員について承認されました。新役員体制については、四役に関していうと、旅行・航空貨物の役員が全員新任と言う事になり、新たな気持ちでスタートを切っております。今期も、組織基盤の強化および加盟組合とのコミュニケーションを図る「組織部」、産業政策提言等と話し合う「政策部」、業界内でも情報交換を行う「ホテル・レジャー委員会」「観光・航空貨物委員会」を設置、また中国四国地区支部でも会議や交流活動等を実施して、積極的な活動を展開していきます。
(報告 木村事務局長)

第17回定期大会
9/12「ANAクラウンプラザホテル福岡」
九州地連第17回定期大会は議長団に松崎代議員(東武トップツアーズ労組)小手川代議員(杉乃井リゾート労組)を選出し有永議長の後援後、九州交運労協の越智事務局長・サービス連合本部後藤会長より挨拶を受け議事に入りました。前村事務局長より「2015年〜2016年度の運動のまとめ」「2016年度決算・会計報告」「2017年〜2018年度の運動方針」「2017年度予算」が提案され、すべての議案が提案どおり満場一致で採択されました。また、代議員より7月の九州北部豪雨で特に被害があった朝倉市

九州地連



西日本地連執行部



九州地連執行部

への復興支援の取り組みについての意見がありました。2017年度役員選挙を行い、新たな執行部体制を承認されました。今年度は会計監査も含め8名の新役員が選出されており、併せて本大会を持って、島村・笹山・岡松・竹本前副議長・前村前事務局長を含む7名が退任され、役員退任慰労表彰を行いました。
長年にわたるご活躍に敬意を表するとともに感謝申し上げます。大幅な役員入れ替えて大変な年度になると思いますが、有馬新議長を中心に本大会で採択された方針のもとに、加盟組合の皆様と共に前進を図っていきたく思います
(報告 森下事務局長)

第17回定期大会
9/7「ANAクラウンプラザホテル沖繩ハーバービュー」
沖繩地連第17回定期大会は役員・代議員あわせ24名とオブザーバー5名が出席致しました。サービス連合本部より後藤会長に出席を頂き、今期運動の基本目標である4つの「運動の柱」のお話をいただきました。大会では「2017年度運動方針(案)」「2017年度予算(案)」の各議案について審議を行い、すべて採決されました。また本大会をもって沖繩地連に尽力されてきました翁長議長(THG沖繩)と外間執行委員(THG石垣)、新垣執行委員(都ホテルズ沖繩支部)、池田会計監査員(THG沖繩)の4名が退任されるこ

沖繩地連



森下事務局長



沖繩地連執行部



菊池事務局長

となり、退任慰労表彰を行い、感謝の気持ちを表しました。新たなメンバーを加え新体制で4つの「運動の柱」の実現に向け取り組んでいくことを役員・代議員・オブザーバーを含め確認しました。
(報告 菊池事務局長)

メニユー強化月間表示

〔再発防止にむけた取り組み〕 11月1日～11月30日

サービス連合では、2014年より毎年11月を「メニュー表示適正強化月間」と定め、以下の「具体的な取り組み」を進めています。

食品表示法など法律の整備は進みましたが、問題を風化させることなく、事故防止のための自主的な意識啓発、点検・確認活動などを強化しながら、労働組合としての社会的責任を果たし、産業の健全な発展を促すべく、今年度もサービス連合と加盟組合が一体となった取り組みを進めていくこととします。

取り組みの背景については2014年7月に配布した「サービス連合食品表示問題に関する報告」をご確認いただき、取り組みの詳細についてはサービス連合のホームページ（「情報」のページ）をあわせてご確認ください。



サービス連合の取り組み

- ① 加盟組合へのポスターの配布
- ② 観光庁や業界団体に対し取り組みを報告
- ③ 加盟組合へのアンケートの実施

加盟組合の取り組み

- ① ポスター掲示による啓発
- ② メニュー表示にチェック
- ③ メニュー表示について労使での話し合い
- ④ アンケートへの回答

↑メニュー表示適正強化月間ポスター

11月は労働時間適正化月間です

サービス連合では「年間総実労働時間1800時間」を目指し、労働時間短縮にむけて継続して取り組みを進めてきました。

「第3期時短アクションプラン」の取り組みにおいて、所定労働時間の平均は2010年度の1938時間00分から2015年度は1935時間53分と減少しましたが、総実労働時間の平均は20058時間03分から20063時間52分と増加し、2010年度から50時間の短縮という目標の達成には至りませんでした。

今年取り組み期間を2017年8月から2022年7月までの5年間とする「第4期時短アクションプラン」を策定し、加盟組合での取り組みを進めることを要請しました。

サービス連合では11月を「労働時間適正化月間」として、啓発活動を行っています。時間外労働、休日労働の削減にむけた取り組みを行うとともに、会社との交渉などを行い、時間外労働の削減にむけて取り組みを進めていくこととします。

2017秋闘始まる

第1回中央闘争委員会を開催

サービス連合では10月3日(火)、2017秋闘第1回中央闘争委員会を開催しました。闘争委員会では加盟組合および地連の状況を共有するとともに、2017秋闘方針に基づき今後の取り組み体制について確認しました。

第17回定期大会での確認に則り、2017秋闘では2017春季生活闘争の方針を引き継ぎ、すべての加

盟組合が魅力ある産業の実現に向け、労働条件の改善に全力を傾注することとします。

各加盟組合は要求書を原則として10月31日(火)までに提出することとします。遅くとも11月上旬までには提出し、11月30日(木)までの決着を目指すこととされています。

定時連絡については11月1日(水)から配信します。

労働の削減にむけて取り組みを進めていくこととします。

長時間労働などの過重労働は、身体疾患を引き起こし、重大事故に至るケースもあります。働くものの健康や安全衛生の観点からも早急な取り組みが求められています。

魅力ある産業の実現のためにも、労働時間の適正化への取り組みを進めていきましょう。

10月26日(木)、岡本会長代理と櫻田労働条件局長は日本旅館協会の佐藤専務理事を訪問し、総実労働時間短縮にむけた取り組みの報告を行いました。

第4期時短アクションプランの内容や総実労働時間取り組み強化期間について報告とともに旅館を取り巻く状況について意見交換を行い、人財確保の観点からも労働時間の短縮及び生産性の向上は早急に取り組むべき課題であるとの認識を共有しました。

今後、他の業界団体に対しても報告を行っていく予定です。

全国のコンビニATM、いつでも使えて手数料は無料だよ。誰でも利用できるんだって。けっこう、いいよね。だから、私も、ろうきん。

あなたとわがちあつ 次の一歩

第38回中央委員選挙

サービス連合推薦候補者
結果一覧

サービス連合推薦候補者の当選にむけ投票いただいたすべての加盟組合、役員、組合員の皆様にご協力から感謝申し上げます。

候補者名	結果
吉田 統彦	比例当選
古川 元久	当選
近藤 昭一	当選
牧 義夫	比例当選
赤松 広隆	当選
森本 和義	落選
伴野 豊	落選
岡本 充功	比例当選
安井美沙子	落選
古本伸一郎	当選
重徳 和彦	当選
田中 克典	落選
関 健一郎	比例当選
阿知波吉信	落選
松田 直久	落選
岡田 克也	当選
辻元 清美	当選

産業政策を実現させるためには、関係省庁や関連団体に働きかけを行うだけでなく、選挙において私たちの考えを理解する候補者を政界に送り出す取り組みは欠かせません。今後もサービス連合全体として選挙活動に取り組んでまいります。

ので、引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

アネモネ通信



連合のカーパ

サービス連合は社会への関与と共生と連帯の取り組みをつうじて社会貢献活動に努めています。これまでその一つとして、連合が結成以来継続した取り組みとして実施している「連合・愛のカーパ」について、加盟組合に対し広く協力要請を行っています。「連合・愛のカーパ」は人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として、NGOやNPO団体の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的に実施されています。今年度も趣旨に沿い、「社会への関与と共生と連帯」の具体的な取り組みを展開

する目的で、加盟組合に対し以下の協力を呼びかけています。趣旨をご理解のうえ協力をお願いいたします。

- 取り組み期間 2017年10月～2018年6月
- 振込先 2018年6月
- 【金融機関】 中央労働金庫 本店
- 【口座番号】 普通預金 1278710
- 【口座名義】 サービス連合 特別カンパ
- ※各加盟組合・各組織でも電力消費が多いとされているエアコンの設定温度を控えめ(20℃が目安)にし
- ※本部および地連事務所でも受付を行います。
- 振込締切日 2018年1月26日(金)
- 最終集約 2018年6月22日(金)

年賀状などの書き損じや余ったハガキをサービス連合にお送りください。ハガキはユネスコに送られ、世界寺子屋運動の一環として識字教育普及のために活用されます。一枚の50円ハガキが45円の募金(ネパールでは鉛筆7本、ラオスではチヨーク35本相当)になります。

す。少数でも古いものでも大歓迎です。送付先はサービス連合本部または各地連まで。

サービス連合 エコライフ活動

サービス連合では、エコライフ実現のため「環境にやさしい10の生活」を基本的な行動として推奨しています。これから寒い時期になりますが、家電の中でも電力消費が多いとされているエアコンの設定温度を控えめ(20℃が目安)にしたり、冷蔵庫の温度設定を「弱」に設定したり、まずは電化製品を上手に使って消費電力を削減しましょう。

他にも意識すれば、誰にでもできることばかり。身近なところから、できることから：詳しくは、サービス連合ホームページをご覧ください。

今後の予定

- 12月8日 第3回中央執行委員会
- 1月23日 第4回中央執行委員会
- 1月24日 第17回中央委員会

家族の成長に合わせて、ぴったりの保障をご用意。

任意タイプ 任意安心タイプ 任意満額5000 任意タイプ 任意2倍タイプ
 任意タイプ 任意前払タイプ 任意安心タイプ 任意前払タイプ 任意前払タイプ
 任意前払タイプ 任意前払タイプ 任意前払タイプ 任意前払タイプ

こくみん共済

保障のことなら **全労済**
 全労済は、国を母体とする民間の生命・火災・損害保険会社です。

サービス連合では、一人年間1000円の組織共済掛け金を納入して頂き、以下の場合に弔慰金や災害見舞金を支給する組織共済を実施しています。以下の事由が発生しましたら所属する労働組合を経由してサービス連合に申請して下さい。

サービス連合組織共済

死亡弔慰金	15万円
組合員・配偶者	8万円
組合員が扶養する子供	3万円
災害見舞金・持家(自然災害除く)	50万円
全焼・全損壊	25万円
半焼・半損壊	3万円
相当な被害	3万円
※借家の場合も支給あり	

「ひとりで悩んでいませんか？」

相談内容は法律に関するものであればどんな内容でも構いません。

組合員の相談費用は無料
訴訟等の弁護士費用は別

【東京】
毎月第2水曜日
18時30分から2時間
サービス連合本部で実施
※事前連絡要
サービス連合本部
03-5919-3261

【大阪】
電話受付のみ
平日 10時から18時
サービス連合西日本地連
06-6459-3110